

衛生センター施設整備・運営事業に係るアドバイザー
及び生活環境影響調査業務プロポーザル審査結果報告書

平成29年9月

衛生センター施設整備に係る事業者選定委員会

1 はじめに

小松加賀環境衛生事務組合（以下「本組合」という。）では、衛生センター施設整備・運営事業に係るアドバイザー及び生活環境影響調査業務の委託事業者選定にあたり、各コンサルタントに対し技術的な提案書の提出を求め、本組合が抱える部分更新という制約の中の具体的な実施方針や対応姿勢などを評価することにより、各者の業務の理解度、具体性や実現性、提案能力、工夫等を総合的に判断し、事業者を特定するプロポーザル方式を採用することとしました。

プロポーザル方式による事業者の選定にあたっては、学識経験者及び小松市及び加賀市の職員で構成される「衛生センター施設整備に係る事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置し、厳正かつ公平に審査を実施し、最優秀提案者及び次点者を以下のとおり選定しました。

2 審査結果

最優秀提案者 B社：中部設計・エックス都市研究所 衛生センター施設整備・運営事業に係るアドバイザー及び生活環境影響調査業務 共同提案体

次点者 A社：株式会社エイト日本技術開発

技術提案書提出者	合計得点	順位
A社	63.8	2
B社	69.1	1
C社	60.7	3

3 選定委員会委員

学識経験者及び関係行政職員の10名

4 審査経過

平成29年7月19日（水） 第1回選定委員会（実施要領等について審議）
平成29年8月1日（火） 実施要領等の公表
平成29年8月10日（木） 質疑書の受付期限
平成29年8月17日（木） 質疑書に対する回答期限

平成 29 年 8 月 23 日 (水) 参加意思確認書の提出期限 (3 者から参加表明)
 平成 29 年 8 月 30 日 (水) 提案書の提出期限 (3 者から提出)
 平成 29 年 9 月 20 日 (水) 第 2 回選定委員会 (ヒアリング及び提案書の審議を行い、最優秀提案者及び次点者を選定)

5 評価項目・評価基準

総合評価点数を 125 点満点とし、評価項目、評価の視点及び配点は下表のとおりとしました。提案書評価は、各委員の採点の平均点をもって、委員会の審査結果として決定することとしました。

評価項目	評価の視点	指標	配点	
企業及び技術者評価	企業業務実績	①業務の履行に問題ない企業体制か。	汚泥再生処理センターの発注支援業務の元請としての完了実績。(生物処理を行わない下水道投入方式の実績は除く)	5
		②業務の履行に問題ない企業体制か。	元請としての下記業務完了実績 ・汚泥再生処理センターに係る地域計画、基本計画、基本設計等の整備計画(生物処理を行わない下水道投入方式の実績は除く)又は、廃棄物処理施設の生活環境影響調査業務。	5
		③業務の履行に問題ない企業体制か。	DBO 方式のほか、PFI、長期包括的民間委託等、PPP 方式事業化の発注支援業務の完了実績。	5
	企業評価計			15
	管理技術者実績	①予定する管理技術者が当該業務を遂行するために必要な知識・経験等を有しているか。	管理技術者の汚泥再生処理センターの発注支援業務の管理・担当技術者としての完了実績。(生物処理を行わない下水道投入方式の実績は除く) ※手持ち業務に応じて評価点を減らすものとする。 5 件以上ある場合：－1 点 7 件以上ある場合：－2 点	10
		②予定する管理技術者が当該業務を遂行するために必要な知識・経験等を有しているか。	管理技術者の廃棄物処理施設の生活環境影響調査業務の管理・担当技術者としての完了実績。 ※手持ち業務に応じて評価点を減らすものとする。 5 件以上ある場合：－1 点 7 件以上ある場合：－2 点	5
	管理技術者評価計			15

提案内容の評価	提案内容	①業務の実施方針	<p>業務の目的や業務内容を適切に理解し、本組合の要求に答えるものとなっているか。</p> <p>下記の視点で6段階評価とする。</p> <p>①業務の理解度や認識は満足いくものになっているか。</p> <p>②具体的かつ実現性を持った実施方針が示されているか。</p>	15
		②業務の実施体制	<p>業務の履行が期待できるか。</p> <p>下記視点で6段階評価する。</p> <p>①業務の履行において十分な体制となっているか。</p> <p>②プラント技術者以外の技術者（建築技術者）を想定しているか。</p> <p>③プラント技術者以外の技術者（電気技術者）を想定しているか。</p> <p>④各担当者の資格。（特に電気、建築）</p> <p>⑤金融、法務面等多面的な知識、経験を有しているか、また協力体制が整っているか。</p>	15
		③本業務の実施方法、留意事項と対処方法、その他提案	<p>業務の実施方法が具体的かつ実現性を持って示されているか。</p> <p>下記視点で6段階評価する。</p> <p>①実施方法に具体性や実現性はあるか。</p> <p>②経験や実績等から提案が示されているか。</p> <p>③留意事項や対処方法は適切か。</p> <p>④独自提案、工夫等の実現性はあるか。</p> <p>⑤整備事業費を適正に策定する能力はあるか。</p>	20
		④業務スケジュール	<p>実施スケジュールは具体的かつ適切なものとなっているか。</p> <p>下記視点で6段階評価する。</p> <p>①スケジュールは具体的かつ詳細に作成されているか。</p> <p>②スケジュールは矛盾なく適切か。</p> <p>③重要なポイントや具体的な提案が示されているか。</p>	10
		⑤ヒアリング・質疑応答	<p>専門技術力及びコミュニケーション能力</p> <p>下記視点で6段階評価する。</p> <p>①業務を理解しているか。</p> <p>②業務への取り組み意欲は感じられるか。</p> <p>③提案内容をわかりやすく説明しているか。</p> <p>④質問に対する応答は適切か。</p>	10
		提案内容評価計		

価格評価	価格評価	25
総合評価計		125

6 ヒアリング

提案書を提出された者に対して、下表のとおりヒアリングを実施しました。ヒアリングは、提案書の説明 20 分、質疑応答 20 分の計 40 分間として実施しました。

実施日：平成 29 年 9 月 20 日（水）

場 所：小松市役所 3 階 3 B 応接室

時 間	内 容
13：30～13：45	プレゼンテーションの進行について事前打合せ
13：45～14：25	第 1 社目のプレゼンテーション
14：25～15：05	第 2 社目のプレゼンテーション
15：05～15：45	第 3 社目のプレゼンテーション
15：50～16：05	提案評価シートを用いての個別評価
16：05～16：45	各審査委員から提出される審査得点の集計後、確認
16：45～17：05	確認後、審査結果報告書を事務局において作成
17：05～17：25	各審査員による審査結果報告書の確認
17：30	管理者へ審査結果の報告

7 審査講評

募集に参加した3者の提案は、独自のノウハウや技術が盛り込まれており、本件事業の目的や各業務の内容について本組合が要求する水準を上回る提案内容であり、熱意ある提案書類作成における努力に対して敬意を表するとともに感謝申し上げます。

審査においては、業務の実施方針及び実施体制、実施方法、提案能力、価格等を総合的に判断し選定を行いました。提案書の評価にあたっては、本組合の現状、施設整備における課題を的確に把握しているか、提案内容の実施方法に具体性や実現性があるか、整備事業費を適正に策定するための検討・手法があるかなどの能力に着目をしました。

各者からの提案内容は、それぞれに工夫がみられ甲乙つけがたく、企業及び技術者評価、価格評価を加味して総合的に判断し、最優秀提案者を選定しました。

今後は、より良い施設建設に向けてさらなる検討を進めていかれることを期待します。

最後に、本プロポーザルの運営に多大なるご協力とご尽力をいただいた選定委員各位並びに関係者の皆様に、この場をお借りして厚く御礼を申し上げ、報告といたします。

平成29年9月20日

衛生センター施設整備に係る事業者選定委員会 委員長